

平成 29(2017)年度 コスタリカ共和国との交流事業実績

| 期日 | 事業名等 |
|-----------------|---|
| 4/9 | 女子サッカー コスタリカ女子×なでしこジャパン ・町長ら6名が熊本市で激励 ・町内でテレビ観戦(40名) |
| |   |
| 7/1 | まつかわ大学(160名) 「ソウル五輪柔道銅メダリスト山口香さん講演会」 |
| 8/23 | スペイン語会話教室(33名) 毎週水曜日 10/4まで計7回 |
| |    |
| 9/13 | ●草の根技術協力 コスタリカ関係者打合せ会 JICA コスタリカ支所長、駒ヶ根訓練所所長、IFPaT2名 来町 |
| 9/28～ 29 | ●草の根技術協力 コスタリカ研修員 来町 (オロティナ副市長ほか4名+IFPaT職員) →生活改善に関する意見交換、コスタリカ研修員 発表小学校訪問、松川町活動視察(4箇所) |
| |   |
| 9/30 | コスタリカセミナー ラウラ在日コスタリカ大使 講話 松川町民との交流会(50名) |
| |    |
| 10/10 | コスタリカ料理による給食事業(町内小・中学校) |
| 10/17 | 「リオ五輪シンクロナイズド 銅メダリスト箱山愛香さん講演会」(中学生全員、保護者) |
| 10/31 ～11/13 | ●草の根技術協力 コスタリカへの町民派遣 →元生活改良普及員、栄養教諭 による現地支援活動 |
| |   |
| 11/14 | 東海大学 訪問 河本在コスタリカ大使館一等書記官、柔道留学生サンチョ兄弟と面会 |
| 12/10 | 飯田国際交流のタベ コスタリカブース出展 (展示+ガジョピント提供) |
| |    |

| | | |
|--------------|--|---|
| 12/12 ～13 | 伊藤嘉章在コスタリカ日本国大使 来町 目的：コスタリカとの文化スポーツ交流他について |   |
| 12/19 | 松川高校 コスタリカについての授業(3年選択) | |
| 12/23 | 中央アメリカ交流パーティー コスタリカ、メキシコ、エルサルバドルより日本語教育研修で来日中の3名との交流会(30名) |    |
| 1/18～21 | 東京オリンピック・パラリンピックフラッグツアー(中央公民館にて旗を展示) | |
| 1/19 | ロンドン五輪 水泳 400m 他フリーリレー出場 伊藤華英さん講演会(町内小学校) |    |
| 1/19 | ●草の根技術協力 コスタリカ報告会(40名) 元生活改良普及員、栄養教諭による現地活動報告 | |
| 2/4 | 生田地区芸能文化祭 コスタリカブース出展(民芸品展示+アロス・コン・レチェ提供) | |
| 2/24 | 松川町ふるさと味まつり コスタリカ人3名と ガジョピントを提供 |    |
| 3/5 ～19 | ●草の根技術協力 コスタリカへの町民派遣 →りんご農家2名による現地支援 |    |
| 3/23 ～24 | コスタリカより東海大学へ柔道留学中 イアン・サンチョ(兄)、フリアン・サンチョ(弟) 在日コスタリカ大使館 イルダ公使参事官 来町 1) 柔道交流会 (23日12名/24日50名) 2) 料理交流会(22名) 3) 全体交流会(50名) 他) 民泊体験、農家訪問など |     |
| 3/25 | I I D A地球村～小さな世界都市～ コスタリカブース出展(タマル・デ・マイセナ提供) | |

●「草の根技術協力」とは、JICA(独立行政法人国際協力機構)が行っている事業の一つ。政府間では行き届かない、大学・自治体・民間・NGOなどが主体となる草の根レベルの国際協力活動。